

令和7年度 地理 (50分)

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
- 2 この問題冊子は39ページである。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
- 3 試験開始の合図前に、監督者の指示に従って、解答用紙の該当欄に以下の内容をそれぞれ正しく記入し、マークすること。
 - ・①氏名欄
氏名を記入すること。
 - ・②受験番号、③生年月日、④受験地欄
受験番号、生年月日を記入し、さらにマーク欄に受験番号(数字)、生年月日(年号・数字)、受験地をマークすること。
- 4 受験番号、生年月日、受験地が正しくマークされていない場合は、採点できないことがある。
- 5 解答は、解答用紙の解答欄にマークすること。例えば、

10

と表示のある解答番号に対して②と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の②にマークすること。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④

- 6 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
- 7 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってよい。

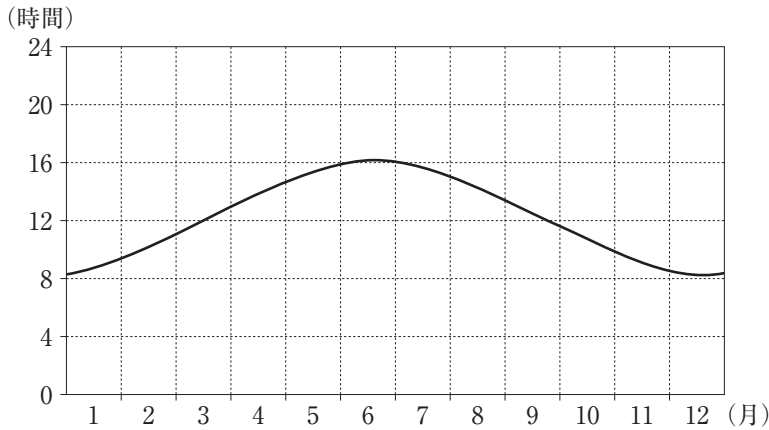
地 理

(解答番号 ~)

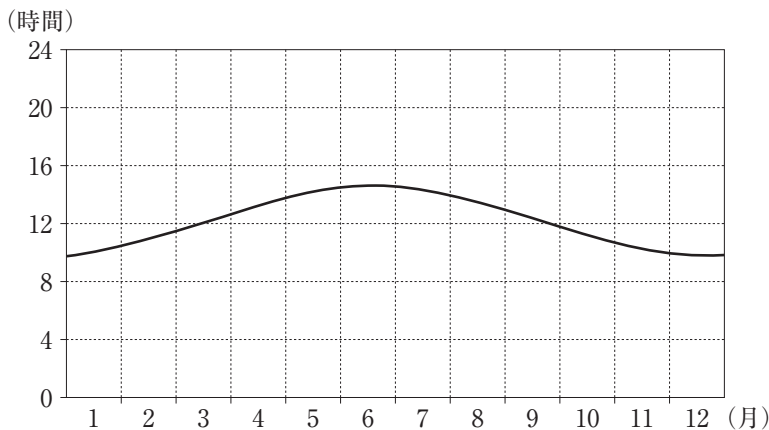
1 地図や地理情報システムで捉える現代世界に関して、問1～問4に答えよ。

問1 アキラさんは、2024年のパリオリンピック・パラリンピックを日本からテレビ観戦した際の競技開始時刻と時差の関係に興味をもち、先生に質問した。会話文中の空欄 , に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

資料1 パリにおける日の出から日の入りまでの時間の変化(2024年)

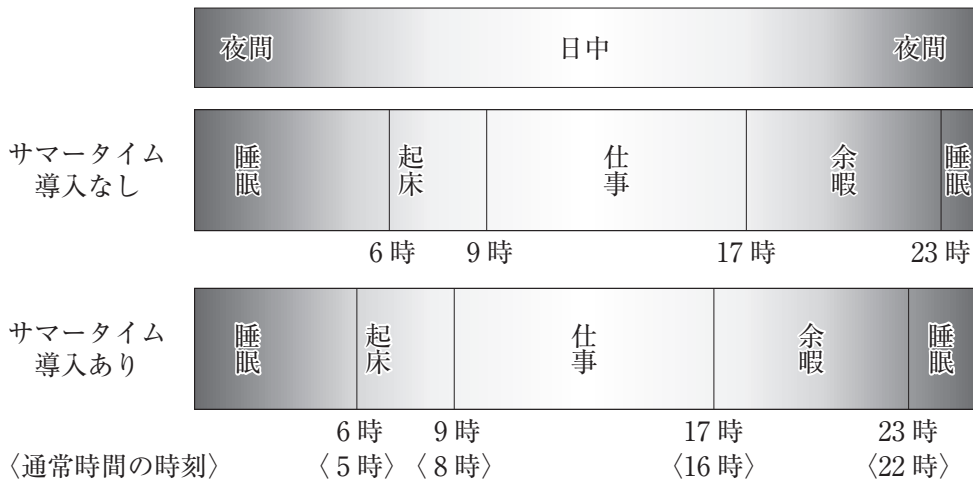


資料2 東京における日の出から日の入りまでの時間の変化(2024年)



(「Weather Spark」により作成)

資料3 サマータイム導入がある時とない時の生活の変化の模式図



(NHK ウェブサイトにより作成)

会話文

アキラ：日本とフランスの標準時子午線の経度差が120度なので時差は8時間のはずなのに、パリオリンピック・パラリンピック期間中は7時間の時差だったことに疑問をもちました。

先生：それは、ヨーロッパのいくつかの国で夏季に時間を1時間進めて生活するサマータイムが導入されているからです。パリを例に考えてみましょう。資料1と資料2を見てください。どのような違いがありますか。

アキラ：東京と比較すると、パリの方が日の出から日の入りまでの時間の季節変化が **X** ことが分かります。

先生：資料3を見てください。サマータイムの導入がある時とない時とで、どのような違いがありますか。

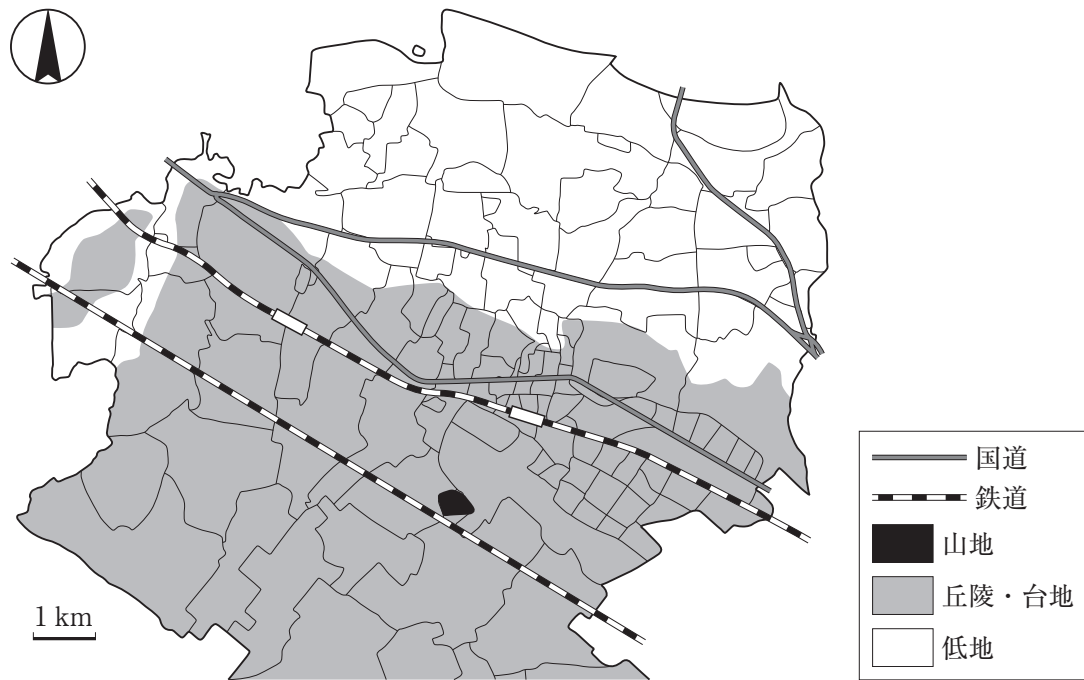
アキラ：サマータイムの導入がある時は、ない時と比較して、 **Y** が長くなっています。

先生：その通りです。サマータイムを導入することで照明の節約になったり、経済活動が活発になったりすると言われていています。

	X	Y
①	大きい	日の入り前の余暇時間
②	大きい	日の出後の睡眠時間
③	小さい	日の入り前の余暇時間
④	小さい	日の出後の睡眠時間

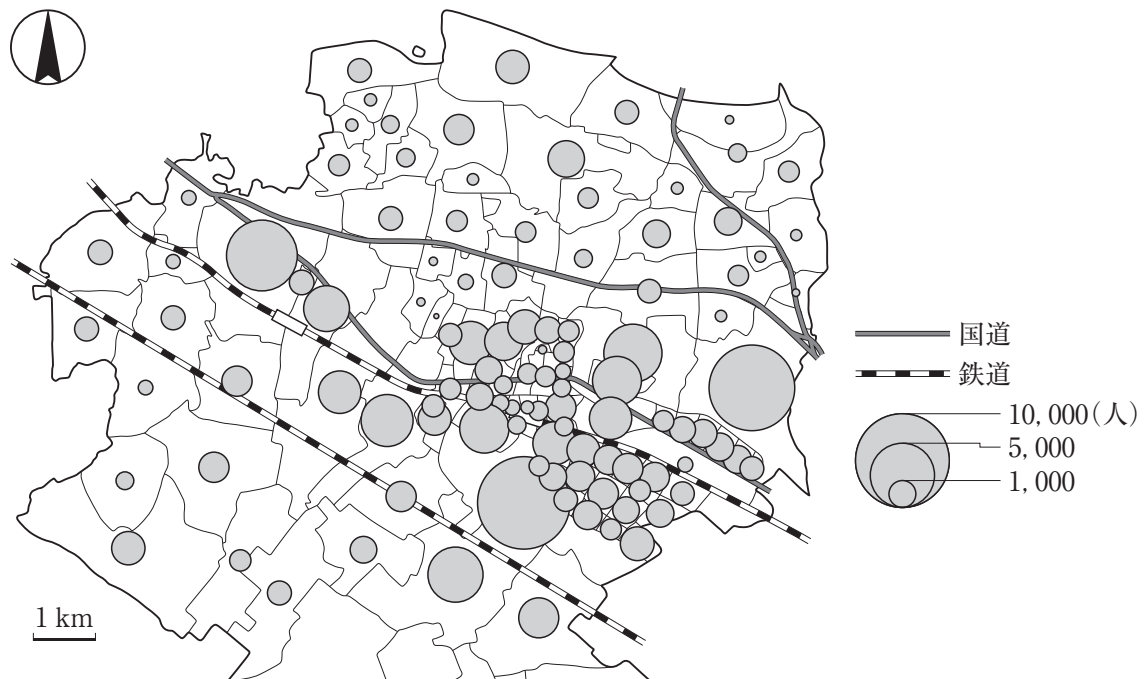
問 2 アキラさんは、自分が通う高等学校周辺の特徴を明らかにするため、地理情報システムを用いて資料 4～資料 6 を作成し、地形、人口、小学校とスーパーマーケットの分布に関して分析した。これらの資料から読み取った内容として最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 2。

資料 4 対象地域の地形分類図



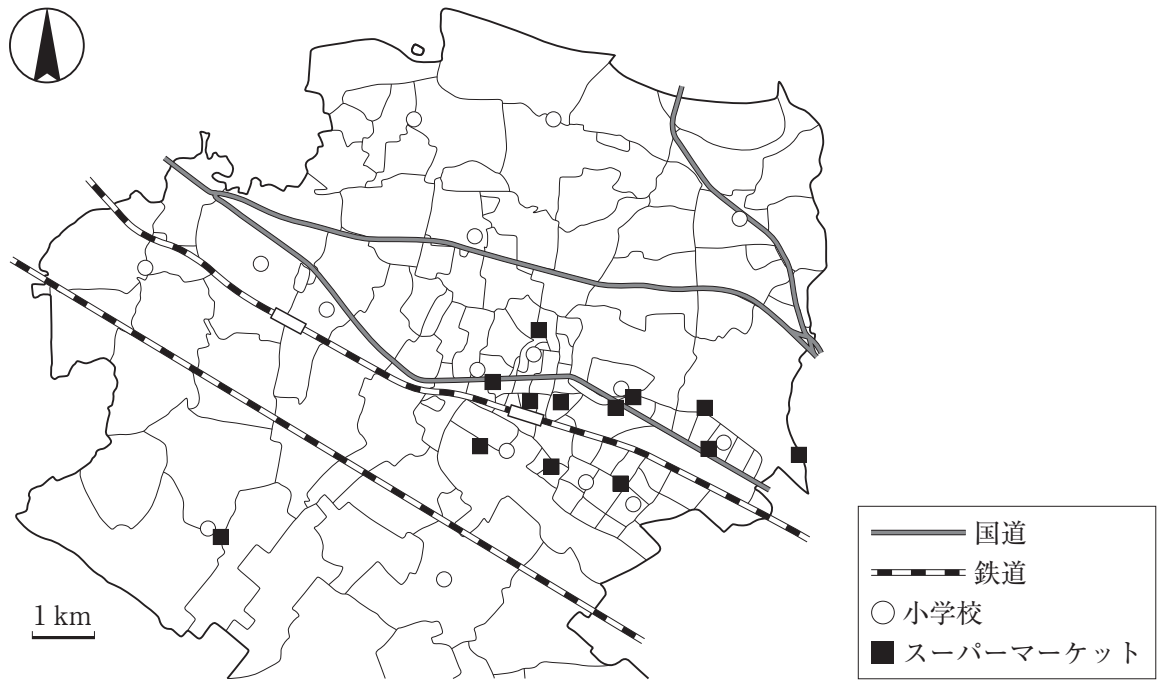
(「地理院地図」により作成)

資料 5 対象地域の町丁別人口(2015 年)



(「平成 28 年国勢調査」により作成)

資料6 対象地域の小学校とスーパーマーケットの立地(2015年)

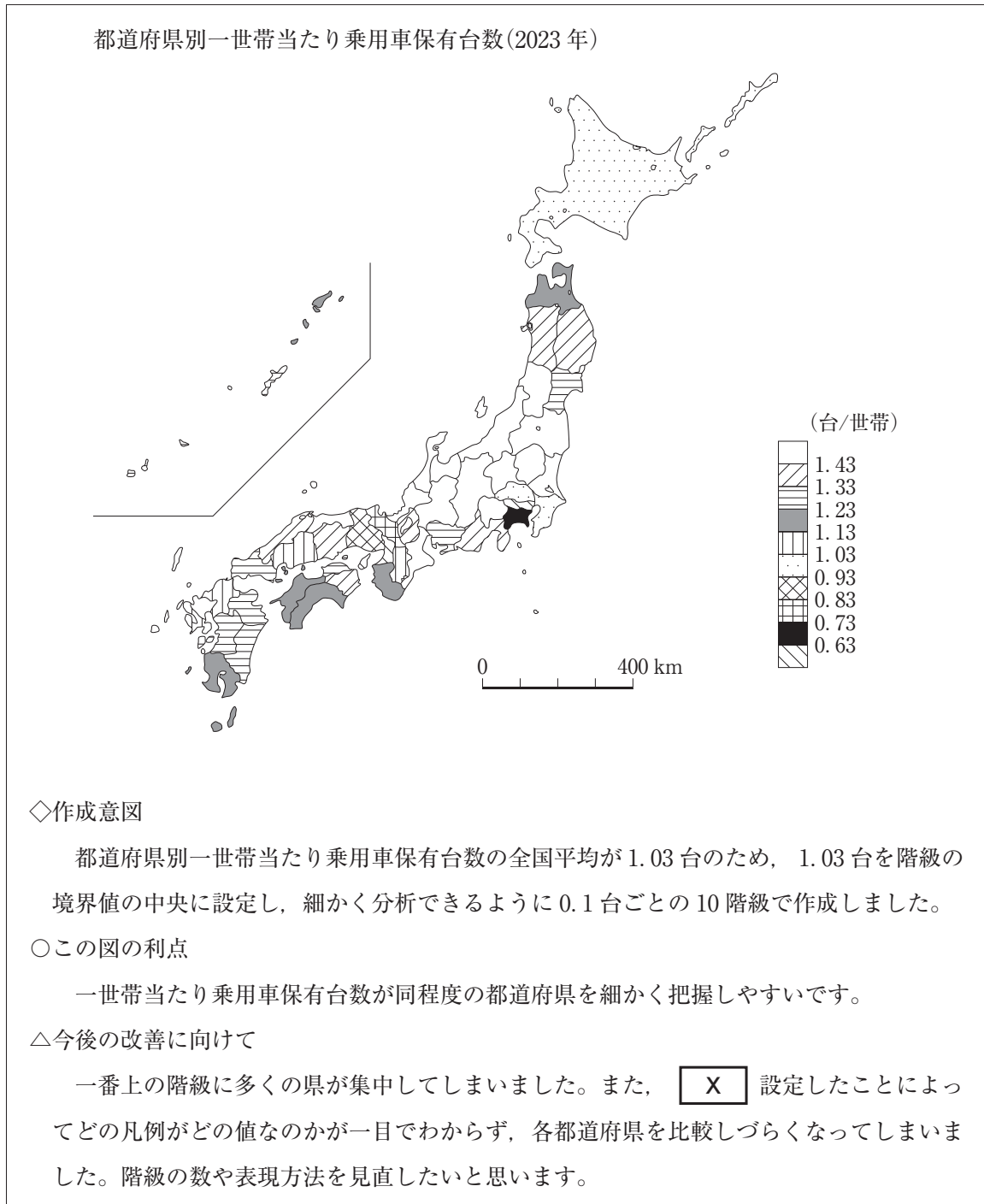


(「RESAS」などにより作成)

- ① 資料4と資料5から、丘陵・台地上の国道が通る町丁には、人口1,000人未満の町丁はないことが分かる。
- ② 資料4と資料5から、低地には人口が5,000人以上よりも5,000人未満の町丁が多いことが分かる。
- ③ 資料4と資料6から、小学校は丘陵・台地よりも低地に多いことが分かる。
- ④ 資料5と資料6から、人口が5,000人以上の町丁にはいずれもスーパーマーケットがあることが分かる。

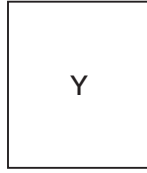
問 3 アキラさんたちは、同じ統計を用いてそれぞれ階級区分図を作成し、レポートにまとめた。レポート中の空欄 **X** に当てはまる文と、空欄 **Y** に当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **3**。

アキラさんがまとめたレポート



マイさんがまとめたレポート

都道府県別一世帯当たり乗用車保有台数(2023年)



◇作成意図

都道府県別一世帯当たり乗用車保有台数の全国平均が1.03台のため、都道府県別一世帯当たり乗用車保有台数が全国平均以上の県を比較できるように、1.03台未満を一番下の階級に設定し、作成しました。

○この図の利点

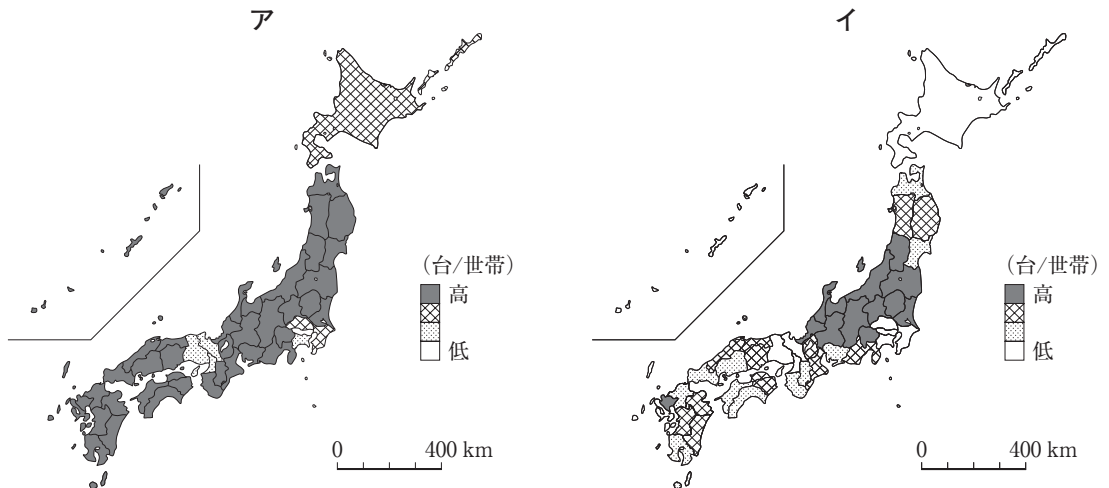
一世帯当たり乗用車保有台数が多い県は、特定の地域に集中していることを把握しやすいです。

△今後の改善に向けて

一世帯当たり乗用車保有台数が特に多い地域の特徴を分析したかったのですが、この境界値の設定では一番上の階級に属する県がまだ多くなってしまいました。細かい特徴の分析ができるように境界値の設定を見直したいと思います。

(一般社団法人 自動車検査登録情報協会 ウェブサイトなどにより作成)

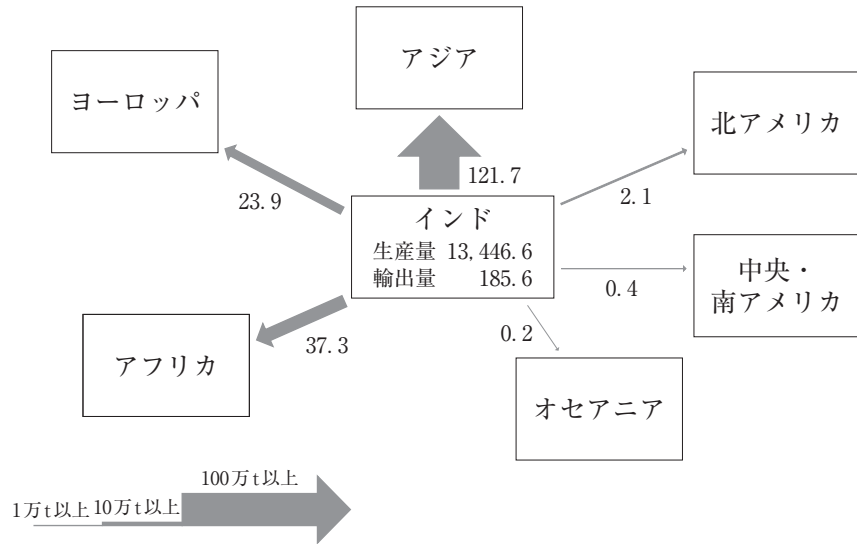
空欄 Y に当てはまる階級区分図



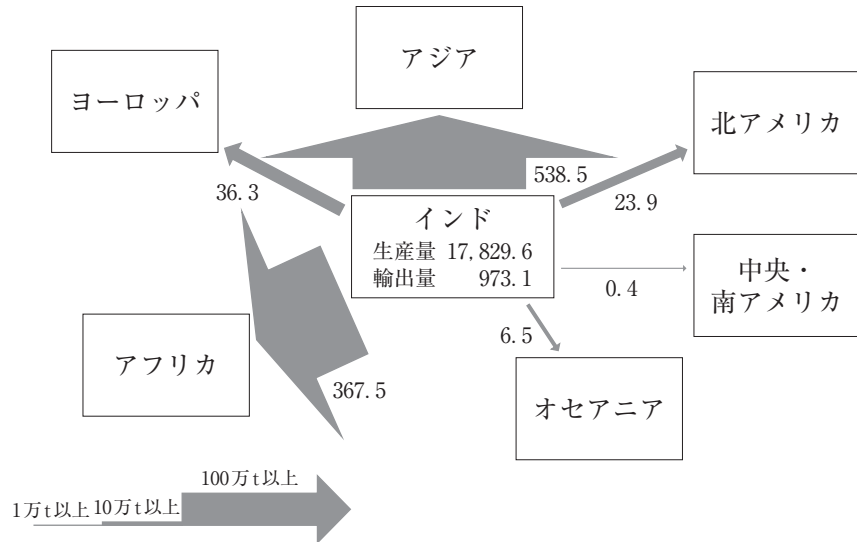
	X	Y
①	階級を多く	ア
②	階級を多く	イ
③	色の濃淡やパターンを段階的に	ア
④	色の濃淡やパターンを段階的に	イ

問 4 アキラさんたちは、インドにおける米の輸出状況が変化したことを知り、インドと他地域のつながりの変化を調べ、資料7と資料8を作成した。アキラさんたちがまとめたカードのうち、資料7と資料8から読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

資料7 1999年のインドにおける米の生産量および輸出先と輸出量(万t)



資料8 2019年のインドにおける米の生産量および輸出先と輸出量(万t)



注) ロシアはヨーロッパに含まれる。

(「FAOSTAT」により作成)

カード

① アキラ

1999年と2019年を比較すると、インドにおける米の生産量が増加し、米の輸出量も増加したことが分かります。

② ウタ

1999年と2019年のインドからヨーロッパと北アメリカへの米の輸出量を比較すると、インドから北アメリカへの方が多く増加したことが分かります。

③ レオ

1999年と2019年のインドからアジアとアフリカへの米の輸出量を比較すると、インドからアフリカへの方が多く増加したことが分かります。

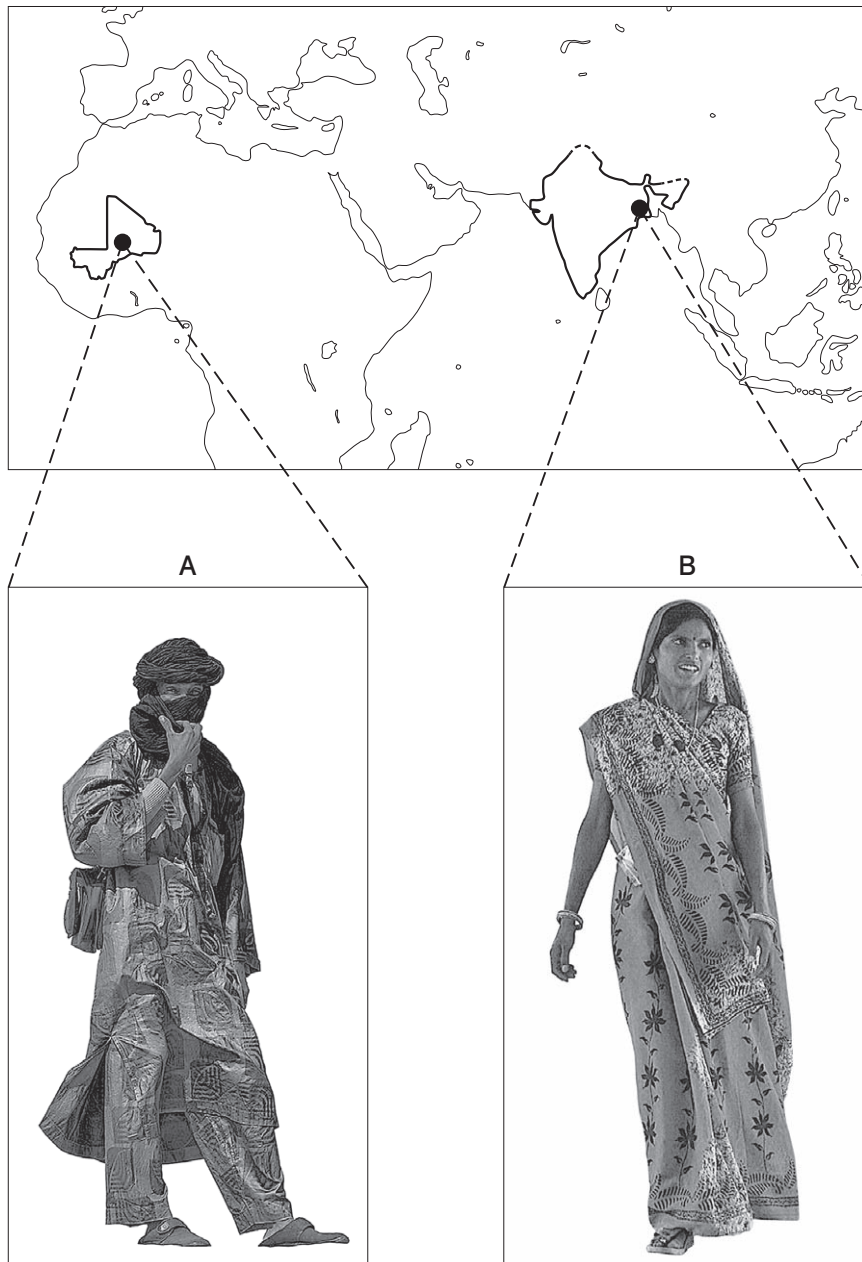
④ アカネ

1999年と2019年を比較すると、インドからの米の輸出量の変動が最も小さいのは、中央・南アメリカであることが分かります。

2 生活文化の多様性と国際理解に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ヒロさんは、世界の異なる地域で大きな布を用いた伝統的な衣服がみられることに興味をもち、資料1～資料3を得た。資料2および資料3のうち資料1のAの衣服の説明と、その衣服のみられる都市の湿度快適性レベルを示した図の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **5**。

資料1 AとBの衣服がみられる代表的な都市



(『世界の衣装』などにより作成)

資料2 AとBの伝統的な衣服についての説明

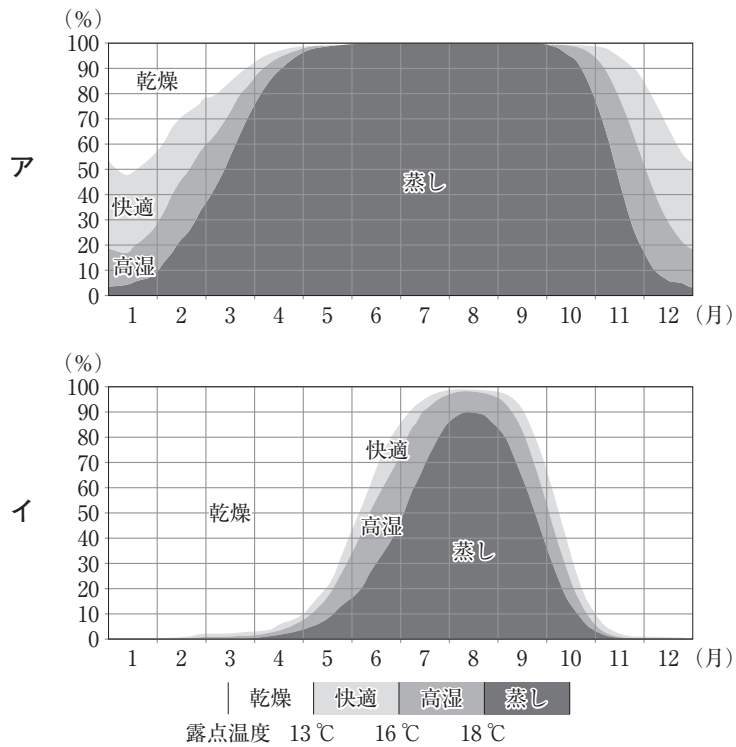
X

伝統的に綿や羊毛などの素材が使われてきた。全身を覆い、日中の強い直射日光を遮ることで、皮膚から多くの水分が奪われることを防いでいる。日没以降の急激な気温低下に対応する役割も果たしている。

Y

伝統的に綿や絹などの素材が使われてきた。服と肌の間に空間をつくることで、風通しを良くし、多くの汗が蒸発するため体温が冷やされ、蒸し暑い環境下においても快適に過ごすことができる。

資料3 各都市の湿度快適性レベル



注) 湿度快適性レベルは、気体を冷やしていったときに結露が始まる温度(=露点温度)に基づいており、人は13℃未満で乾燥を感じ、18℃以上で蒸しを感じる。

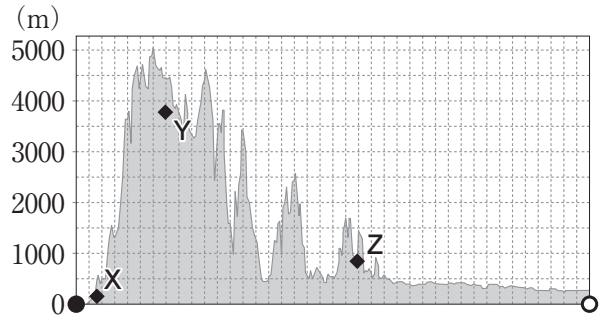
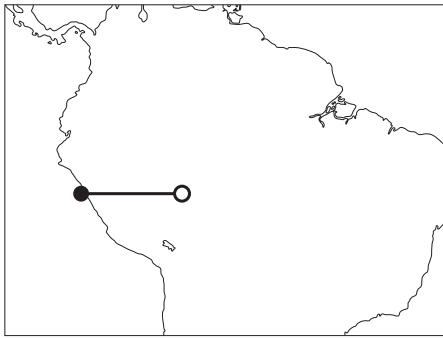
(「Weather Spark」により作成)

	資料2	資料3
①	X	ア
②	X	イ
③	Y	ア
④	Y	イ

問 2 ヒロさんは、世界の自然環境と食文化のかかわりに興味をもち、資料 4～資料 6 を得た。

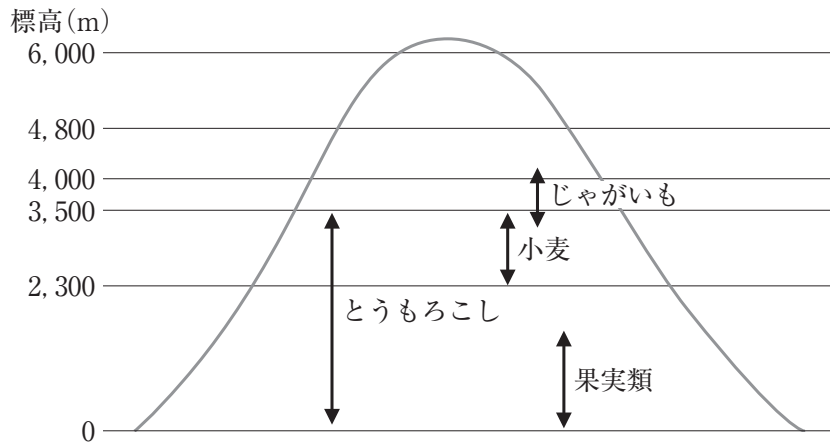
資料 6 中の A～C はそれぞれ、資料 4 中の X～Z の地域における伝統的な料理である。資料 5 を参考に、これらの料理と地域の組合せとして最も適切なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。解答番号は 6。

資料 4 X～Z 地域を通る断面図



(「地理院地図」により作成)

資料 5 中部アンデス地域における標高別にみた主な栽培作物の模式図



(「熱帯アンデスの環境と農業」などにより作成)

資料 6

<p>A</p>	<p>「タカチョ」</p> <p>固くて甘味のないバナナを揚げてつぶし、調味料を混ぜて練りこんでボール状にした伝統的な料理。地元の野菜や、塩漬けにした干し肉などと一緒に提供されることが多い。</p>
-----------------	---

B



「セビーチェ」

白身魚やタコ，エビ，貝などの魚介類と赤玉ねぎにトウガラシやレモン果汁を加えて和える伝統的な料理。2023年にユネスコの無形文化遺産にも登録された。

C



「カラプルクラ」

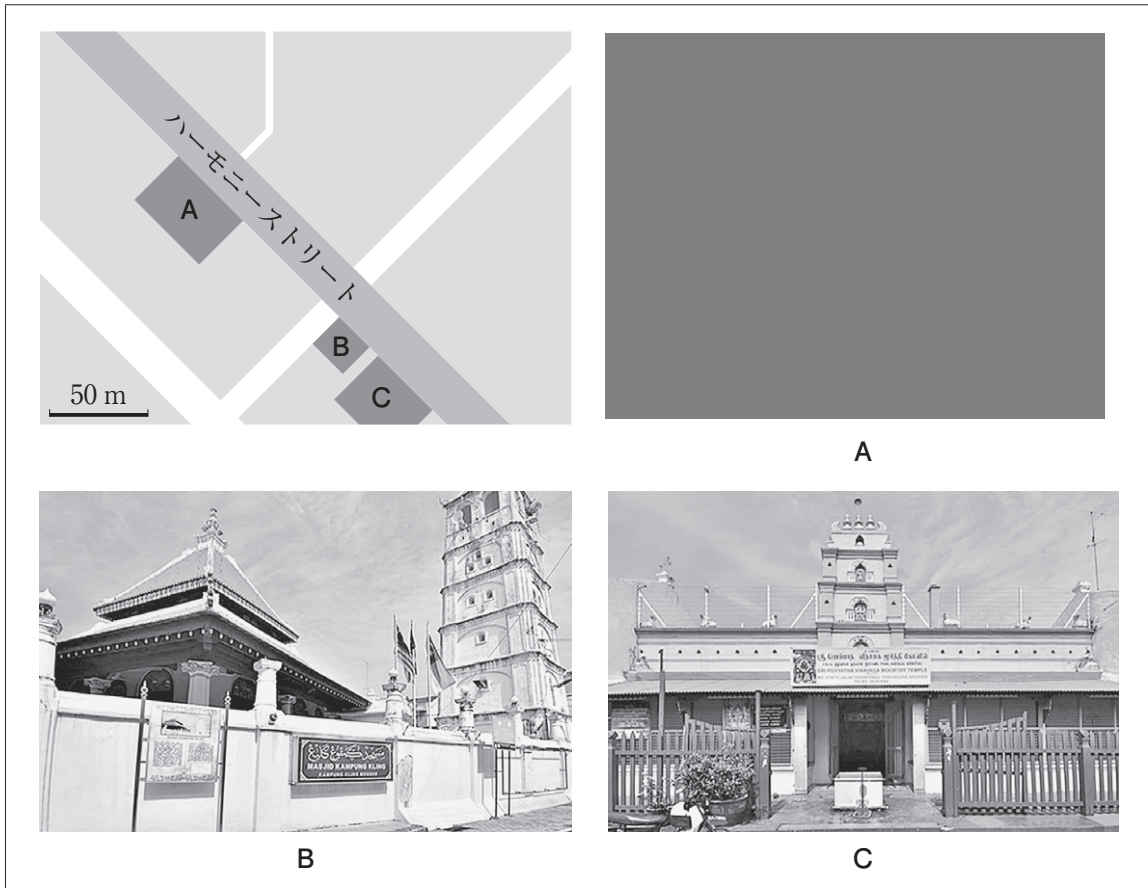
長期保存用に刻んで乾燥させたじゃがいもを水で戻し，香辛料や肉，ピーナッツと煮込んだ伝統的な料理。この地域では，乾燥したじゃがいもが主食とされている。

(<https://www.eatperu.com/carapulcra-recipe/>より)

	X 地域	Y 地域	Z 地域
①	A	B	C
②	A	C	B
③	B	A	C
④	B	C	A
⑤	C	A	B
⑥	C	B	A

問 3 ヒロさんたちは、マレーシアにハーモニーストリートと呼ばれる通りがあることに興味をもち、その成立に関する経緯を調べるため、資料7～資料9を得た。会話文中の空欄 **X** ～ **Z** に当てはまる語句と記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **7**。

資料7 ハーモニーストリートにみられる宗教施設



(https://www.tourismmalaysia.or.jp/area/melaka_01.htmlなどにより作成)

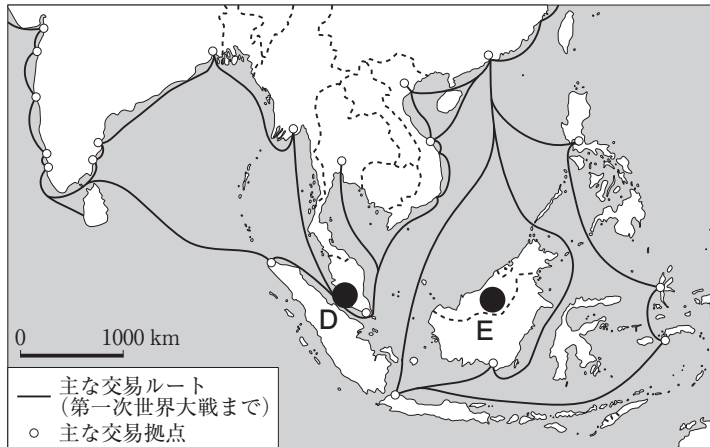
資料8



プラナカン文化を代表する建築物。この建築様式は、交易に携わった華南(中華人民共和国南部)地方からの移民たちによって持ち込まれた。1階は店舗等の商用に、2階は住居として用いられていた。

(今村文彦ほか「東南アジアにおける生活デザインのハイブリッド性についての調査研究」などにより作成)

資料9



(『Atlas of the World's Religions』などにより作成)

会話文

ヒロ：マレーシアには「調和」を意味するハーモニーと名付けられた通りがあります。なぜこのように呼ばれるのでしょうか。

シマ：この通りには、仏教、イスラーム、ヒンドゥー教の宗教施設が約300mの範囲に並んでいるからです。それぞれの宗教施設も特徴的な建築で興味深いです。

ヒロ：資料7中のAは東アジアにみられる建物の外観に似ているので、仏教が信仰されているのではないのでしょうか。

アキ：BとCについて調べてみました。Bは宗教施設名が示された看板にマレー語や英語だけでなく、アラビア文字による表記がみられます。Cは多神教の宗教施設で、ガネーシャとよばれる象をモチーフにした神が装飾されています。

ヒロ：そうすると、Bが **X**，Cが **Y** の宗教施設ですね。そもそも、なぜハーモニーストリートのような地域が形成されたのでしょうか。

シマ：背景には「プラナカン文化」がかかわっているそうです。プラナカンとは、ヨーロッパ人との交易に従事してきた中国系移民とマレー人との間に生まれた子孫を指す言葉であり、それぞれの文化が融合して資料8のような特徴的な建物も建てられました。

アキ：そうするとハーモニーストリートは、交易の重要な結節点である資料9中の **Z** 地点だからこそ生まれた文化の象徴と言えますね。

	X	Y	Z
①	イスラーム	ヒンドゥー教	D
②	イスラーム	ヒンドゥー教	E
③	ヒンドゥー教	イスラーム	D
④	ヒンドゥー教	イスラーム	E

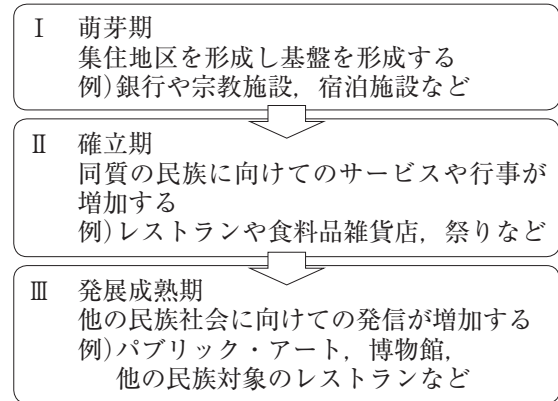
問 4 ヒロさんはアメリカ合衆国西部のロサンゼルスに日本人街であるリトルトーキョーが存在することに興味をもち、多文化共生の在り方について調べ、資料10～資料13を得た。会話文中の下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 8。

資料10 リトルトーキョーの様子を表す写真

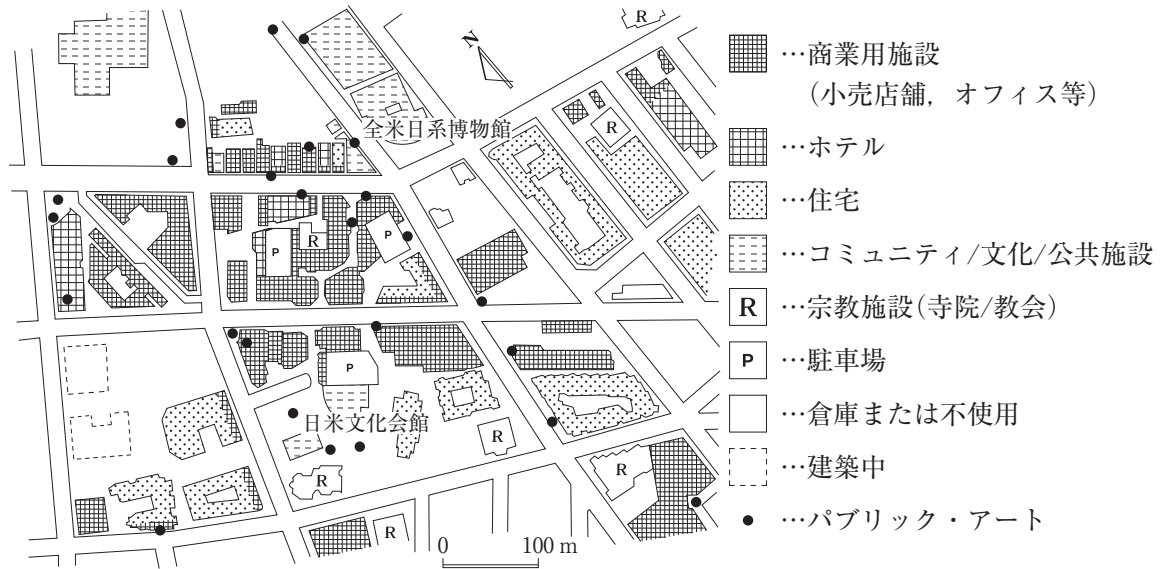


資料11 エスニック社会の形成過程と各時期で増加する施設等の例



(矢ヶ崎典隆「ロサンゼルス大都市圏におけるエスニックタウンとエスニック資源の活用」などにより作成)

資料12 2014年におけるリトルトーキョーの建物の用途



(杉浦直「変容するリトルトーキョー-再開発の進展とパブリックアート空間の創出-」などにより作成)

資料13 リトルトーキョーのパブリック・アート



「我が家はリトルトーキョー」と呼ばれる壁画。描かれた人物のなかには、アフリカ系のミュージシャンやヒスパニック系の労働者、ヨーロッパ系の高齢者など、日系人以外の民族も多数描かれている。

(杉浦直「変容するリトルトーキョー -再開発の進展とパブリックアート空間の創出-」などにより作成)

会話文

ヒロ：ロサンゼルスに、資料10で示したリトルトーキョーと呼ばれる日本人街があるようです。この街はどのようにして成立したのでしょうか。

先生：多様な背景をもつ人々がともに暮らしていくエスニック社会は一般に資料11に示す過程を経て、発展していくようです。ロサンゼルスでは、1880年代から日本人の移住が始まり、1910年ごろには街が形成されたようです。一方で、1970年代以降には、他の民族の移民が大量に流入し、多民族化が加速していきました。

ヒロ：資料11を見ると、三つの形成過程があり、①各過程で整備される施設は全て同質の民族に向けたものですが、時間が経つにつれて「パブリック・アート」や博物館などの文化的な施設も整備されていくことがわかります。

先生：次に資料12のリトルトーキョーの地図を見てみましょう。

ヒロ：資料12から建物の用途を見てみると、②複数の「パブリック・アート」が存在し、全米日系博物館などの「コミュニティ/文化/公共施設」も見られますね。

先生：はい。萌芽期にできたと思われる③「宗教施設(寺院/教会)」も複数確認できることから、これらの地域が古くから日系人にとっての特別な場所であることが想像できますね。

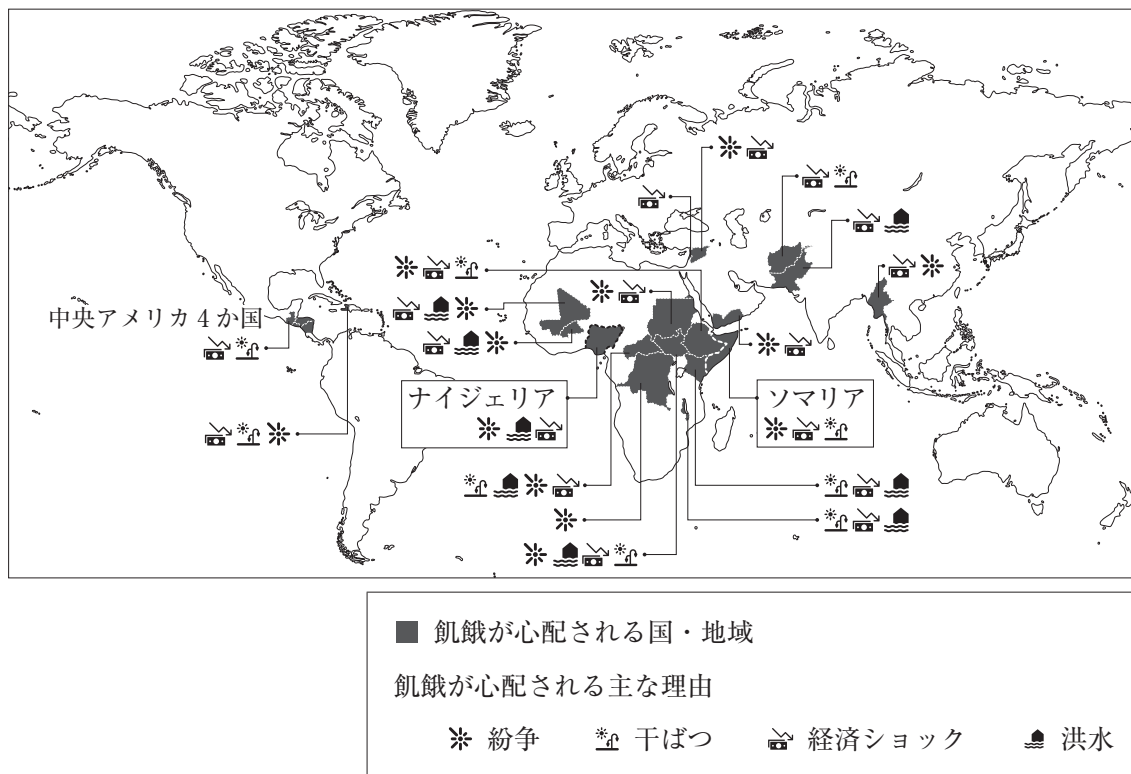
ヒロ：なるほど。また、資料13を見ると、④日系人とともに様々な民族の人々が描かれており、日系人としてのアイデンティティが表れているだけでなく、多様な民族との共存が進んでいると感じました。

先生：リトルトーキョーを事例に多文化共生の在り方を考える良いきっかけになりましたね。

3 地球的課題と国際協力に関して、問1～問4に答えよ。

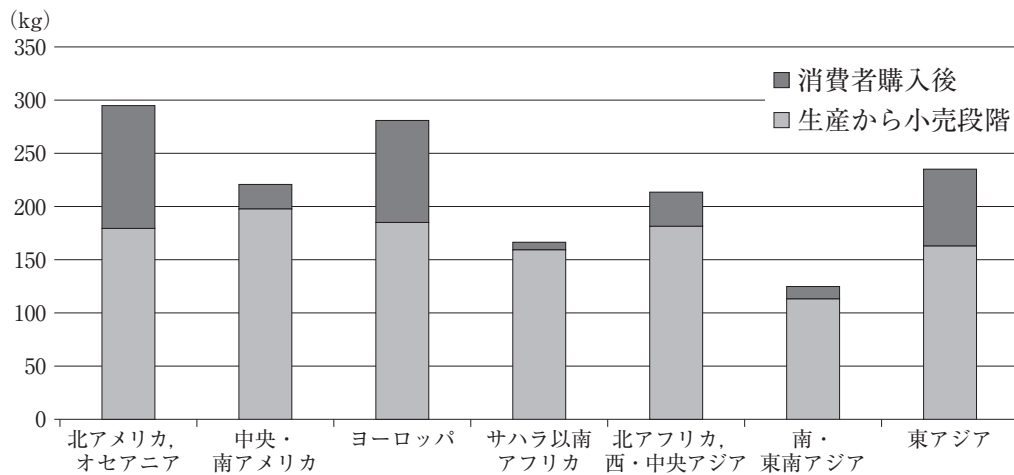
問1 ユウトさんたちは、食料不足の原因を考えるため、資料1と資料2を得て、班で話し合いをした。これらの資料から読み取った内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 9。

資料1 飢餓が心配される国・地域とその主な理由



(「飢餓ホットスポット 2023年6月から11月の見通し」により作成)

資料2 地域別一人当たりの年間食料廃棄量(2011年)



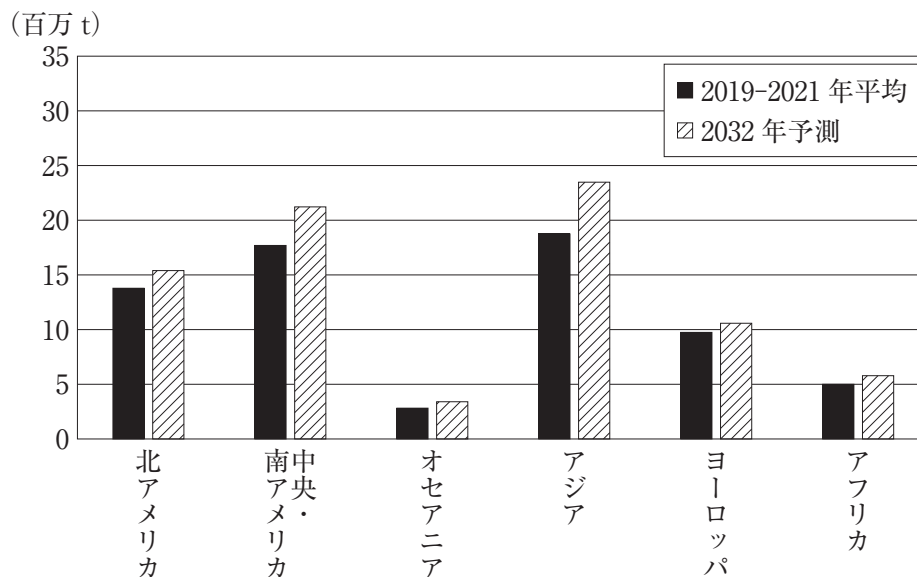
注) 地域によって集計年には違いがある。

(「世界の食料ロスと食料廃棄」により作成)

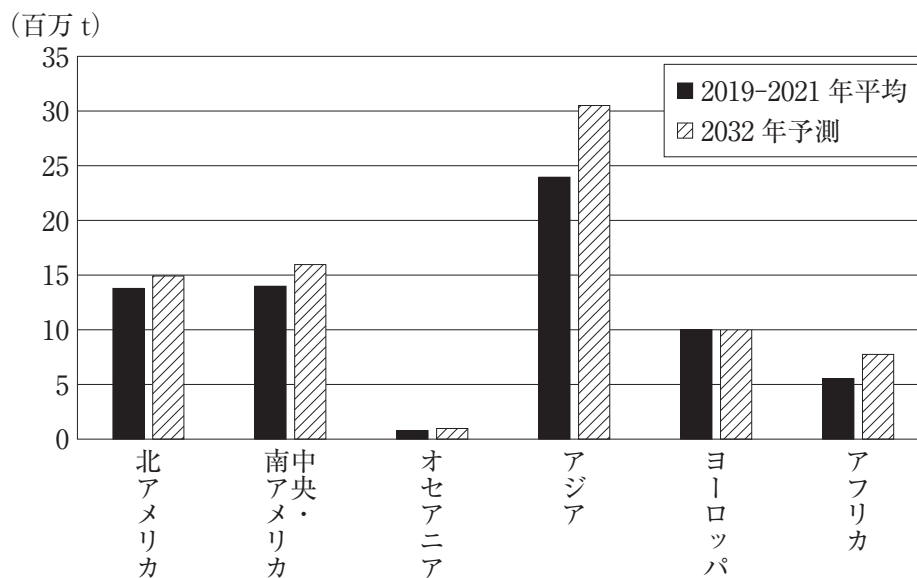
- ① ユウト 「資料1から、サハラ以南アフリカでは、他の大陸に比べて飢餓が心配される国が多く集まっているよ。」
- ② ミウ 「資料1から、ナイジェリアやソマリアでは飢餓が心配される主な理由として、紛争や経済ショックもあげられているね。」
- ③ カズマ 「資料2から、一人当たりの年間食料廃棄量が250kg以上あるのは、北アメリカ、オセアニアとヨーロッパだよ。」
- ④ アミ 「資料1と資料2から、飢餓が心配される国が見られないヨーロッパでは、消費者購入後の一人当たりの年間食料廃棄量が、サハラ以南アフリカよりも少ないね。」

問 2 ユウトさんは、食料生産と地球温暖化との関係について興味をもち、資料3～資料5を得た。ユウトさんが資料から読み取ったり、推察したりした内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 10。

資料3 地域別牛肉の生産量(2019-2021年平均と2032年予測)

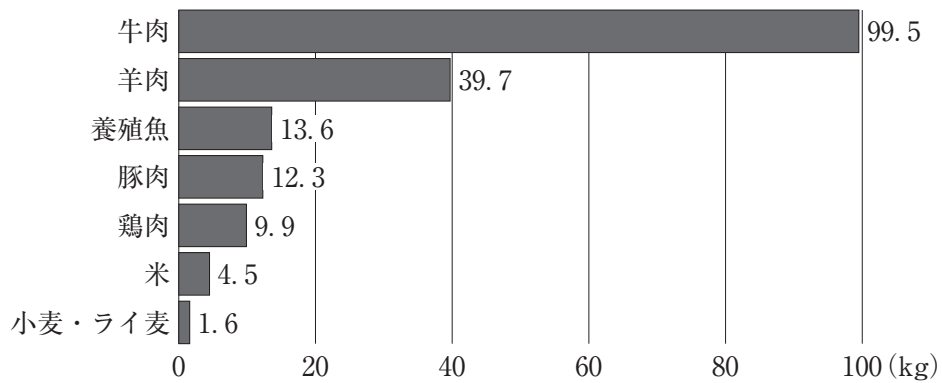


資料4 地域別牛肉の消費量(2019-2021年平均と2032年予測)



(農林水産省「2032年における世界の食料需給見通し」により作成)

資料5 主な食品1kgが生産されるときに排出される温室効果ガス量(2018年)



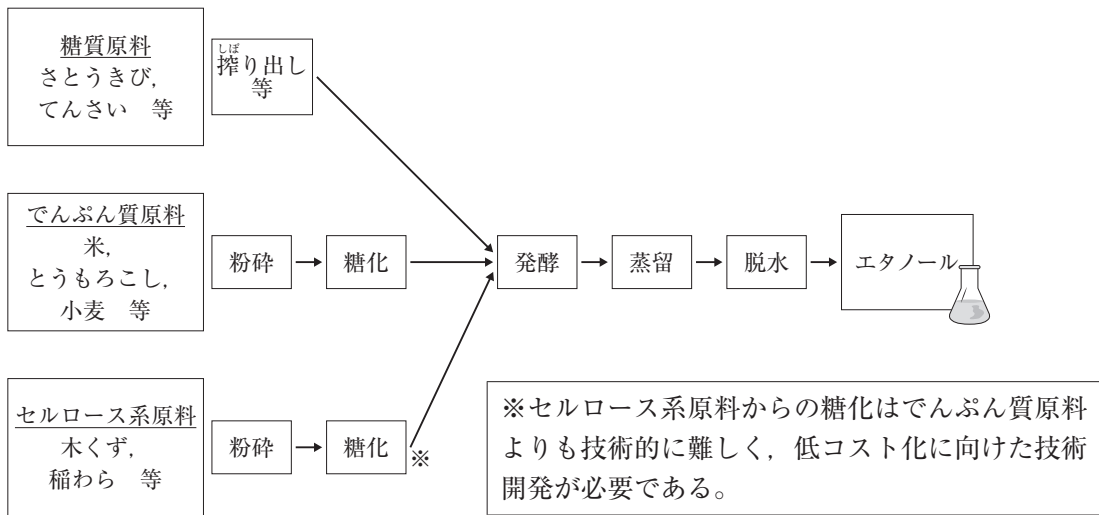
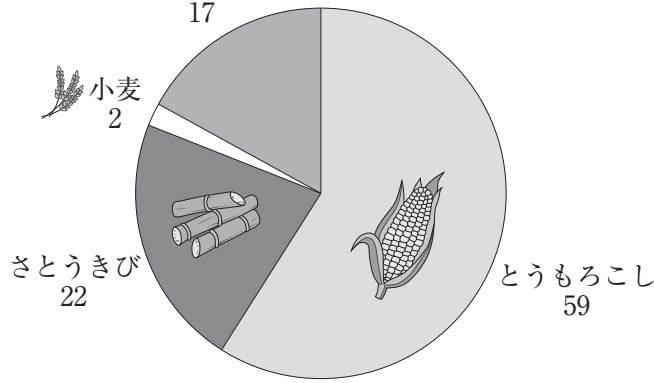
〔Our World in data〕により作成

- ① 資料3から、牛肉の生産量は、2019-2021年平均よりも2032年予測の方が全ての地域で増加することが分かる。
- ② 資料3と資料4から、アジアは2019-2021年平均と2032年予測のどちらも牛肉の消費量が生産量を上回っており、牛肉を他地域へ輸出していると考えられる。
- ③ 資料4から、2019-2021年平均から2032年予測で牛肉の消費量が最も増加すると予想されているのはアジアであり、食生活の変化が関係していると考えられる。
- ④ 資料5から、食品1kgが生産されるときに排出される温室効果ガス量は、牛肉が養殖魚の5倍以上であることが分かる。

問 3 ユウトさんたちは、地球温暖化を抑制する取組としてバイオエタノールが注目されていることを知り、資料6と資料7を得て、話し合いをした。会話文中の下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 11。

資料6 バイオエタノールの主な原料別生産割合(2022年)(%)と製造方法

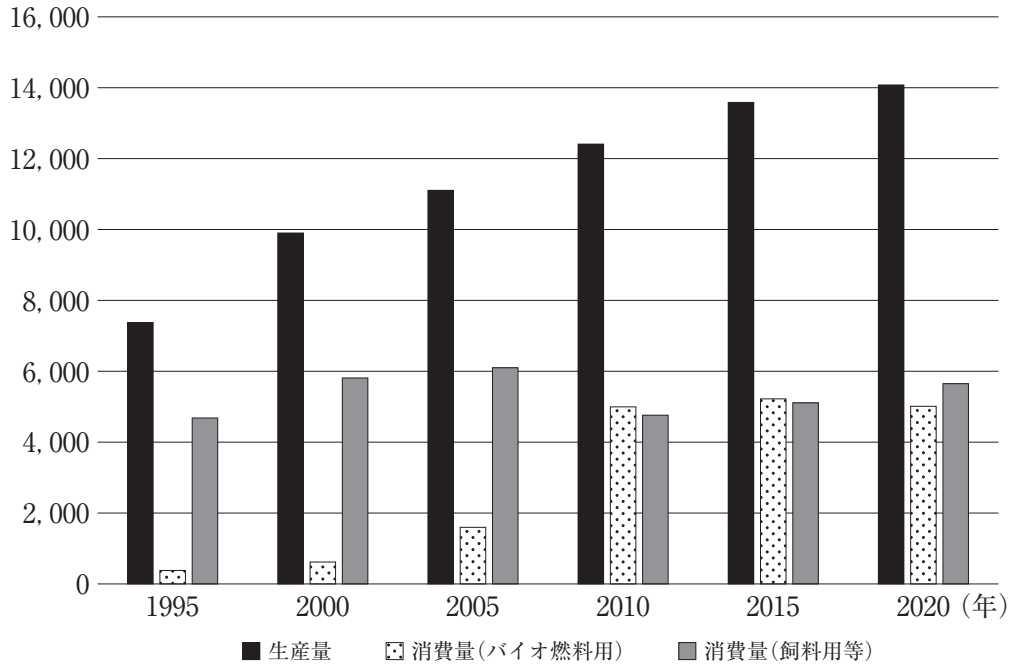
その他(米, てんさい, 木くず, 稲わら等)



(「Agricultural Outlook 2022-2031」などにより作成)

資料7 アメリカ合衆国のとうもろこし生産量および主な用途別消費量(1995-2020年)

(百万ブッシェル)



注) ・単位 of ブッシェルとは穀物の計量に用いられる単位で、とうもろこし1ブッシェルは約25.4kg。
 ・輸出货量は資料中には示していない。

(アメリカ合衆国農務省ウェブサイトにより作成)

会話文

ユウト：バイオエタノールは植物由来の燃料であり、化石燃料とは違って収穫までは光合成により二酸化炭素を吸収することができます。地球温暖化を抑制するための、カーボンニュートラルな燃料として注目されていますね。

ミウ：資料6から、①バイオエタノールの原料は農作物が8割を超えています。主に、人間の食料や家畜の飼料となる原料から製造されていますが、食料供給に影響はないのでしょうか。

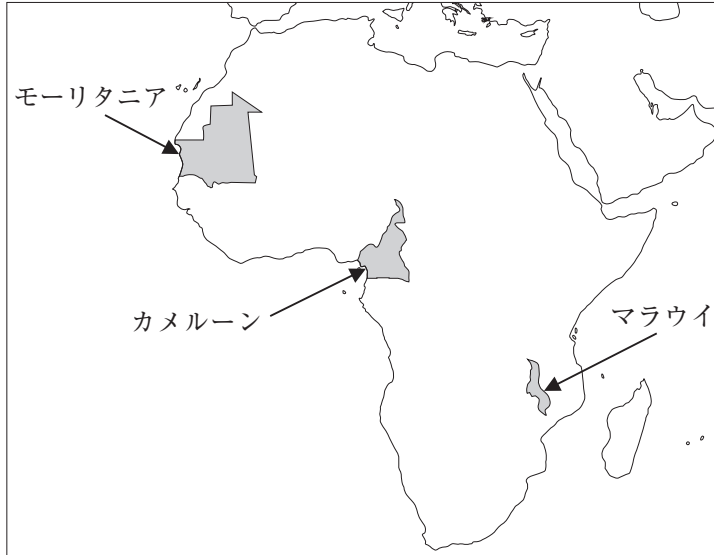
ユウト：資料7を見ると、アメリカ合衆国におけるとうもろこしの用途別消費量は、②2010年、2015年、2020年の3か年全てにおいて、バイオ燃料用が飼料用等消費量を上回っています。もし飼料用等のとうもろこしを、バイオ燃料用として使用すると、とうもろこしの不足や値上がりにもつながりそうです。今後、バイオエタノールを活用していくにはどうすればよいでしょうか。

ミウ：資料6の製造方法を見ると、③木くずや稲わらといった原料でもバイオエタノールは製造できるのですね。

ユウト：資料7から、1995年から2020年の間に④アメリカ合衆国のとうもろこし生産量は増加しました。飼料や人間の食料生産と競合しないようにバイオエタノールを活用するには、多収量品種を開発するのもいいですね。

問 4 ユウトさんたちは、日本がアフリカの漁業に関して国際協力を行っている事例について分担して調べた。資料 8 の 3 か国の現状について調べたメモを参考にして、国名と支援例 A～C の組合せとして最も適切なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。解答番号は 12。

資料 8 ユウトさんたちが調べた 3 か国の位置



メモ

ユウト

モーリタニアは、大西洋の好漁場をもつが、漁業従事者は他国からの移民労働者が多くを占めている。一方で、自国民は漁業に関わる機械を扱える人が少ないという課題がある。

カズマ

カメルーンでは、安価な動物性タンパク源として水産物の供給拡大が期待されている。一方で、漁船から水産物を水揚げするための施設が少なく、日影がない劣悪な環境の魚市場が多いため、安全で安定的な鮮魚の供給が難しいという課題がある。

ミウ

マラウイは、内陸国であり、湖などで淡水魚を獲ることが漁業の中心である。一方で、湖の魚の乱獲により漁獲量が減少してしまい、食料が不足したり収入源が少なくなったりするという課題がある。

支援例

A



養殖池をつくり，魚の養殖方法を現地の人に伝える。

B



屋根のある，清潔な魚市場を整備する。

C



漁船や水産物加工機械の操作方を習得できる訓練施設をつくる。

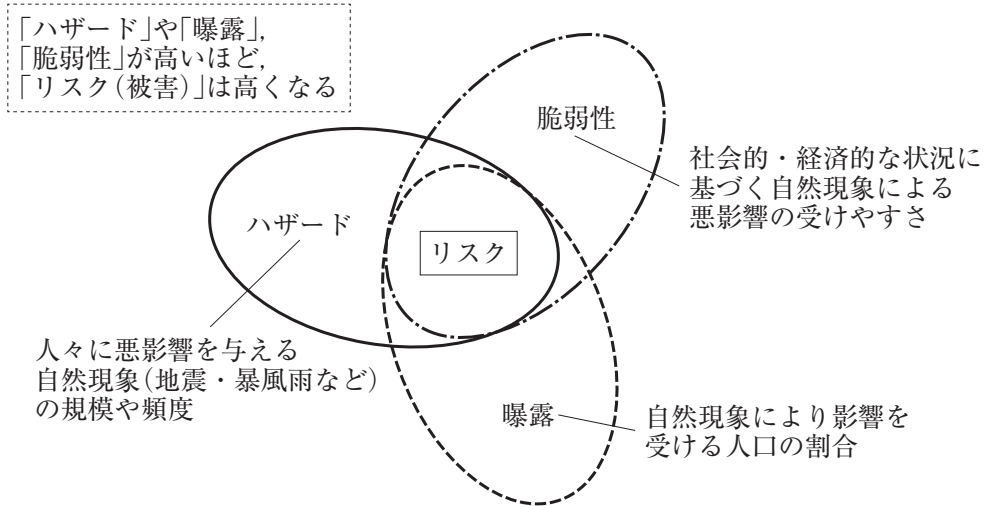
(JICA ウェブサイトにより作成)

	モーリタニア	カメルーン	マラウイ
①	A	B	C
②	A	C	B
③	B	A	C
④	B	C	A
⑤	C	A	B
⑥	C	B	A

4 自然環境と防災に関して、問1～問4に答えよ。

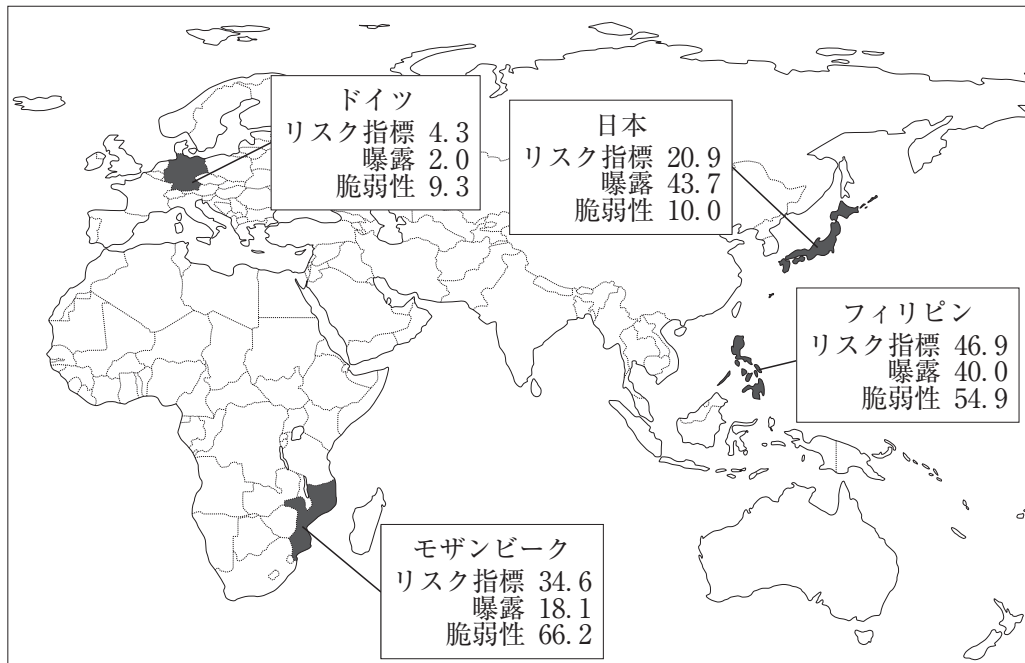
問1 ハジメさんは、「自然災害における被害はどのように発生するのか」という問いを立て、資料1～資料3を得た。これらの資料を読み取ったり、推察したりした内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **13**。

資料1 リスクとハザード・^{ばくろ}曝露・^{ぜいじゃくせい}脆弱性の関連性



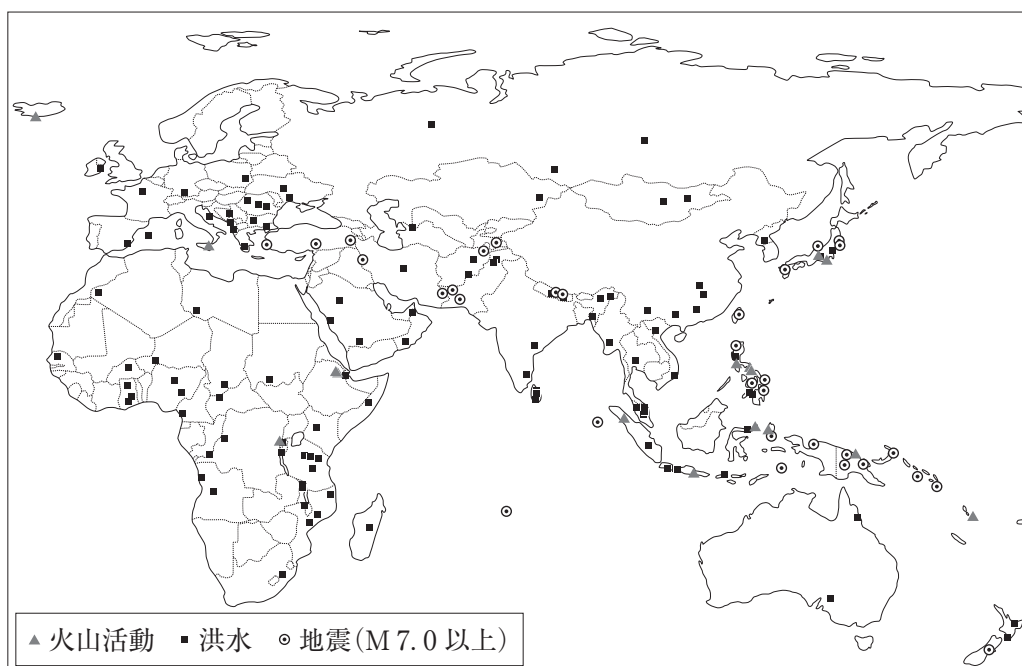
(国土交通省「国土交通白書 2022」により作成)

資料2 ハジメさんが注目した国のリスク指標と曝露、脆弱性



注) リスク指標とは曝露と脆弱性を基に計算され、最高値は100である。値が高いほど災害による危険が大きい。
(「World Risk Report 2023」などにより作成)

資料3 資料2の範囲における火山活動、洪水、地震による災害の発生地点の分布



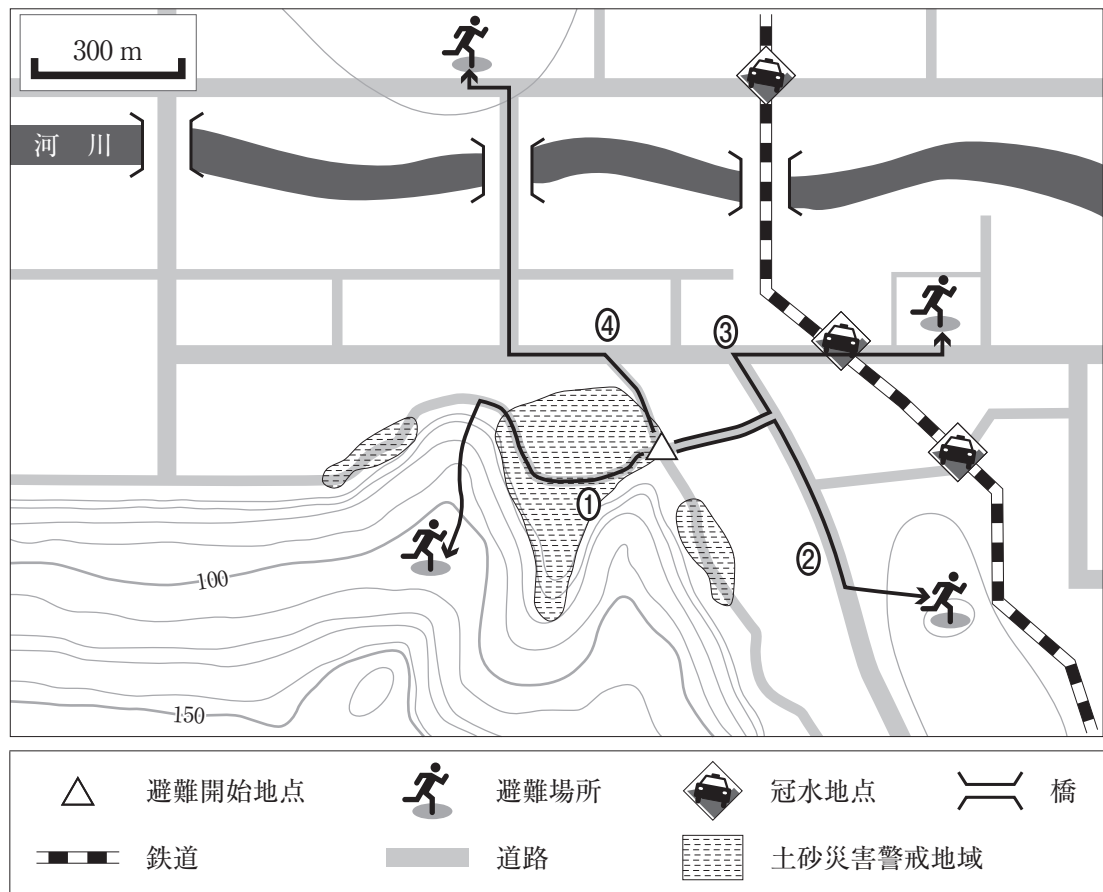
注) 統計年次は、火山活動が2000年～2016年、洪水と地震が2010年～2024年である。これらの指標は、死者10名以上、被災者100名以上、非常事態宣言の発令、国際援助の要請のいずれか一つ以上をもたらしたものが該当する。

(<https://www.emdat.be/> などにより作成)

- ① 資料1から、自然現象により影響を受ける人口や、社会的・経済的な状況によって各地の「曝露」や「脆弱性」には違いがあり、これに伴ってリスクも異なることが推察できる。
- ② 資料2から、日本とモザンビークを比べると、「曝露」は日本の方が高いが、「脆弱性」はモザンビークの方が高く、「リスク指標」はモザンビークの方が高いことが分かる。
- ③ 資料3から、ドイツとフィリピンを比べると、フィリピンの方が発生した自然災害の種類は多いことが分かる。
- ④ 資料2と資料3から、日本とフィリピンはどちらも火山活動や洪水、地震による災害が発生しているが、日本の方が「脆弱性」が高く、「リスク指標」も高いことが分かる。

問 2 ハジメさんたちは、身近な地域で大雨警報が出たことを想定した災害図上訓練(D I G)を行い、資料 4 の①～④の避難経路を検討した。資料 5 はハジメさんたちが設定した条件と重視した事柄をまとめたものである。これらを基にハジメさんたちが選んだ避難経路として最も適切なものを、資料 4 中の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 14。

資料 4 ハジメさんたちが検討した四つの避難経路



資料5 ハジメさんたちが避難経路を考える際に設定した条件と重視した事柄

条件	大雨警報が発令されており，現在も強い雨が降っている。今後，雨量はさらに増加する見込みであり，およそ1時間後には土砂災害や河川氾濫，低地の浸水の発生が懸念される。避難者は，徒歩で移動する高校生を想定する。
----	---

発言者	避難経路を考えるうえで重視した事柄
ハジメ	避難開始地点が土砂災害警戒地域に位置しているから，速やかに避難を開始し，安全な避難場所まで移動すべきだと思います。
ミナミ	アンダーパスなどの冠水地点は通行できなくなると思います。そのような道路は通らないようにして逃げるべきでしょう。
タクヤ	斜面地は土砂災害が発生しやすいため，急斜面に沿った道路を通って逃げることは避けた方が良いと思います。
ヒヨリ	河川は氾濫の危険性があります。できるだけ河川付近には近寄らない方が良いと考えます。

問 3 ハジメさんは、「都市における過密は災害と関連するのか」という問いを立て、資料 6 と資料 7 を得た。これらを基に作成したレポート中の空欄 X Y に当てはまる語句の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 15 。

レポート

1. はじめに

都市における「過密」は地価の高騰や交通渋滞など、様々な課題の原因となる。「過密」は防災や減災に対しても何か影響を与えるのだろうか。東京都を事例に考察する。

2. 東京都の市区町村における避難場所の収容可能人数と総人口

災害が起こると人々は身の安全を求めて避難場所に逃げるが、避難場所は収容できる人数に限りがある。資料 6 は各市区町村の居住人口と避難者の収容可能率(居住人口に対する避難場所に収容できる人数の割合)を示しており、東京都の多くの市区町村が居住人口の半数以上を避難場所に収容 X 。

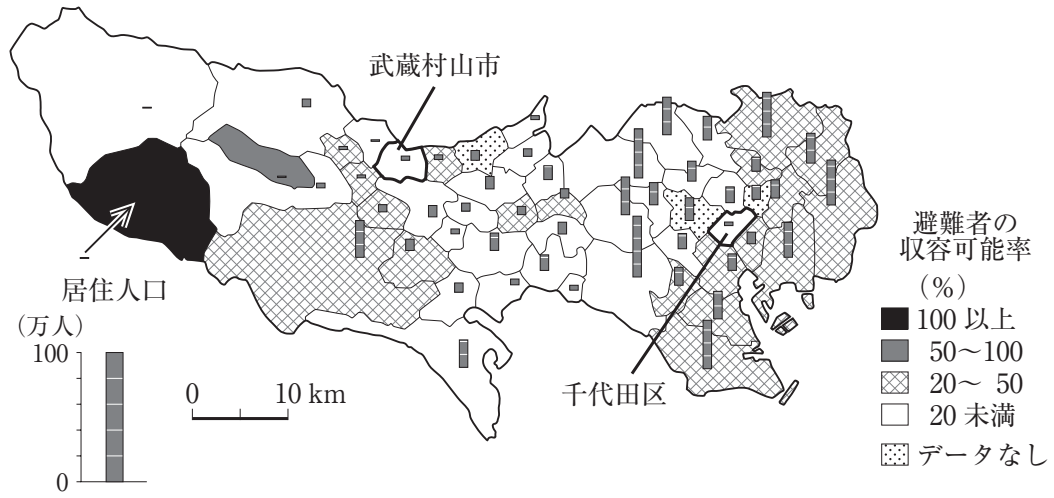
3. 昼夜間人口比率に注目した災害リスク

避難場所に逃げる人々はその市区町村に住む人だけとは限らない。資料 7 は東京都市区町村の昼夜間人口比率を示している。資料 6 と資料 7 から、居住人口がほぼ同じである千代田区と武蔵村山市を比べると、昼間に災害が発生した場合、避難場所に収容できない人数がより多くなるのは Y だと考えられる。このように様々な時間帯の発災を想定するなど、多角的に避難者数を考察することも重要だと言える。

4. まとめ

「過密」は防災上の課題も生み出す可能性がある。一見すると、防災と関連しないと思われる諸課題も含めて様々な条件を検討し、脆弱性の低い持続可能な社会を目指すことが大切だと感じた。

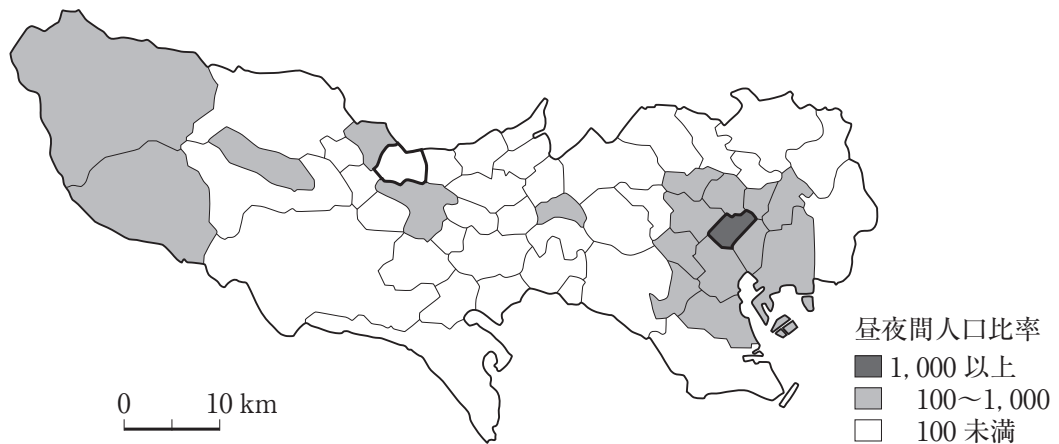
資料6 東京都市区町村における居住人口と避難者の収容可能率(2024年)



注) 東京都市区町村は島しょ部を除く。

(<https://www.tokyo-np.co.jp/article/351421> などにより作成)

資料7 東京都市区町村における昼夜間人口比率(2020年)



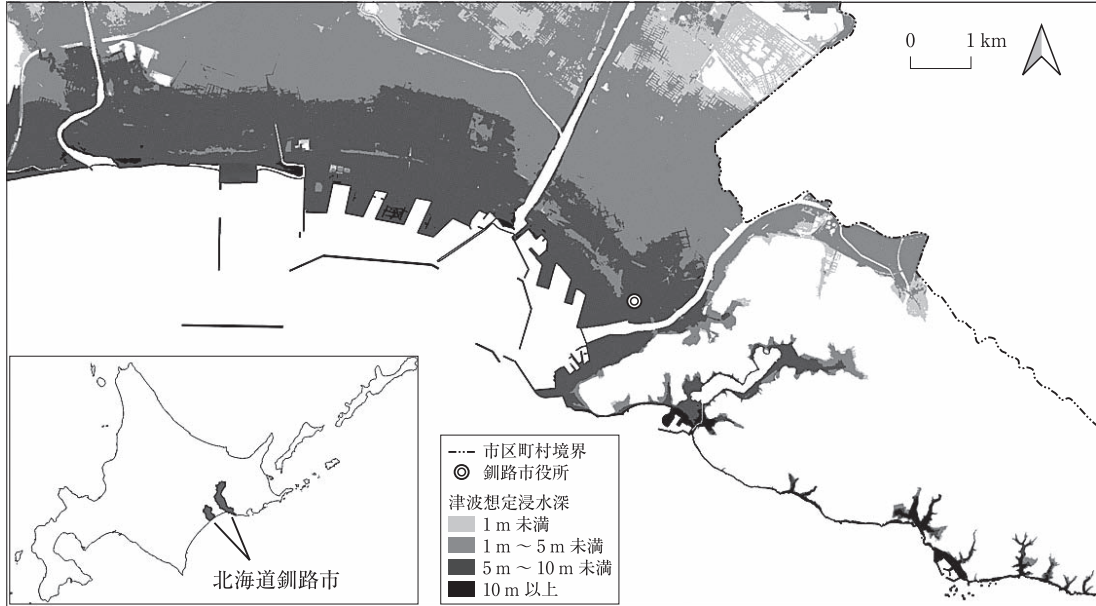
注) 昼夜間人口比率は夜間人口100人当たり(15歳以上)の昼間人口(15歳以上)である。

(「令和2年国勢調査」により作成)

	X	Y
①	できる	千代田区
②	できる	武蔵村山市
③	できない	千代田区
④	できない	武蔵村山市

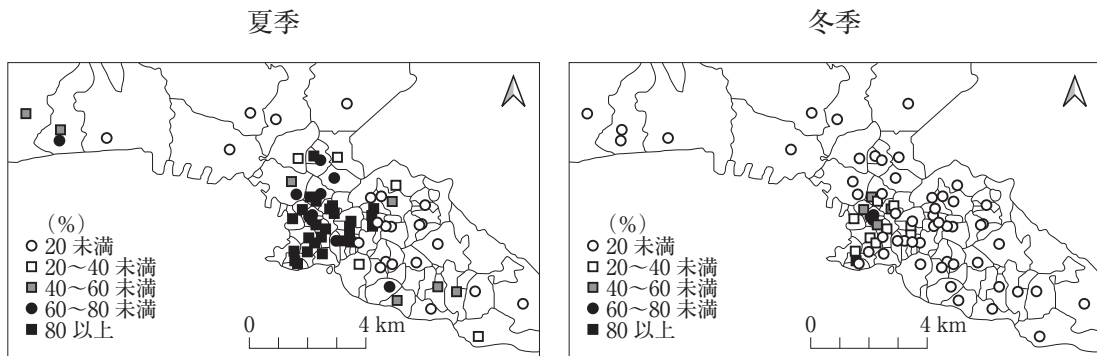
問 4 ハジメさんは、地域特有の背景を踏まえた防災を考えるために、資料 8～資料 10 を得た。会話文中の空欄 **X**， **Y** に当てはまる語と記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **16**。

資料 8 北海道釧路市^{くしろ}の位置と中心市街地周辺の津波浸水想定区域



(北海道ウェブサイトなどにより作成)

資料 9 避難場所の位置と津波浸水想定区域内の人口における避難場所に到達できる人口の割合



注) 津波浸水想定区域内の人口は各小地域の人口を基に算出した人口密度と津波浸水想定区域の面積を基に算出している。徒歩で避難場所に到達できる範囲は夏季が避難場所から 500 m、冬季は避難場所から 208.25 m に設定している。

(橋本雄一「GISを援用した北海道沿岸都市における積雪期の津波災害時避難に関する地理学的研究」により作成)

※図の津波浸想定(2012年想定)は現在の想定(2021年想定)と異なる

資料10 大阪府と釧路市が公開している災害時における非常持ち出し袋の推奨品の一覧

A		B	
<input type="checkbox"/> 食糧品(最低1人3日分)	<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 懐中電灯
<input type="checkbox"/> 飲料水(1人1日3L)	<input type="checkbox"/> マッチ・ライター	<input type="checkbox"/> 飲料水(ペットボトル)	<input type="checkbox"/> ライター
<input type="checkbox"/> 医薬品	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	<input type="checkbox"/> 医薬品	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 衛生用品	<input type="checkbox"/> 現金・貴重品	<input type="checkbox"/> 衛生用品	<input type="checkbox"/> 現金・貴重品
<input type="checkbox"/> 使い捨てビニール手袋	<input type="checkbox"/> はさみ	<input type="checkbox"/> モバイルバッテリー	<input type="checkbox"/> ナイフ
<input type="checkbox"/> ゴミ袋	<input type="checkbox"/> 寝袋	<input type="checkbox"/> ポリ袋	<input type="checkbox"/> ロープ
<input type="checkbox"/> 厚手の手袋	<input type="checkbox"/> 衣類	<input type="checkbox"/> 軍手	<input type="checkbox"/> タオル
<input type="checkbox"/> S字フック	<input type="checkbox"/> 使い切りカイロ	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	<input type="checkbox"/> 筆記用具
<input type="checkbox"/> 洗濯ばさみ	<input type="checkbox"/> 毛布	<input type="checkbox"/> レジャーシート	<input type="checkbox"/> ラップ
<input type="checkbox"/> 長靴	<input type="checkbox"/> 防寒着	<input type="checkbox"/> ブランケット	<input type="checkbox"/> 毛抜き
<input type="checkbox"/> 上履き		<input type="checkbox"/> ガムテープ	

(釧路市ウェブサイトなどにより作成)

会話文

ハジメ：ここまで災害リスクをテーマに追究し、過密な場所には特有の課題があると分かりました。他の地域にも防災面の課題があるのではないかと感じています。

先生：例えば、資料8と資料9は北海道釧路市における津波災害や避難に関する資料です。これらから、釧路市でみられる地域特有の課題はどういったものだと考えますか。

ハジメ：資料9から夏季と冬季を比べると、**X**の方が避難場所まで到達できない人が多くなる可能性があると感じました。**X**の方が、路面状況が悪くなるのが要因だと思います。

先生：その通りです。釧路市は季節により災害リスクが異なるため、季節ごとに必要な備えにも違いがあるかもしれませんね。他に釧路市における防災上の課題はあるでしょうか。例えば、資料10から自治体ごとの災害時における非常持ち出し袋の推奨品を比較して考えてみましょう。

ハジメ：資料10から、**Y**の釧路市の一覧を見てみると、冬季における避難後の安全性という課題に対する工夫が見て取れると思いました。

先生：良い気付きです。災害に強い持続可能なまちづくりを実現するには、地域性や季節性など多様な視点で具体的なケースを想定し、対策を考えることが大切ですね。

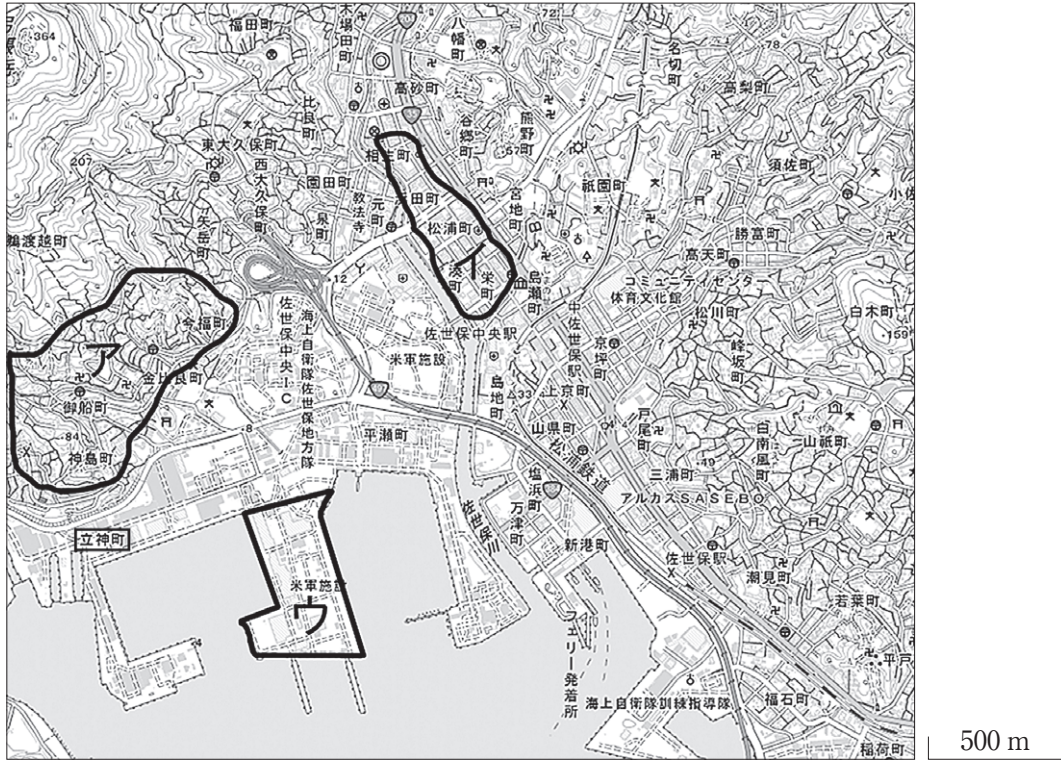
	X	Y
①	夏季	A
②	夏季	B
③	冬季	A
④	冬季	B

5

生活圏の調査と地域の展望に関して、問1～問4に答えよ。

問1 ミドリさんは、「長崎県佐世保市には、どのような課題があり、どのように解決すべきか」をテーマに調査を行った。まず、「佐世保市の市街地はどのように形成されてきたのか」と問いを立て、3つの年代の地形図を集めた。資料1～資料3から読み取ったり推察したりした内容として不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 17。

資料1 現在(2025年)の佐世保市市街地の地形図



資料2 1901年の佐世保市市街地の地形図



資料3 1972年の佐世保市市街地の地形図

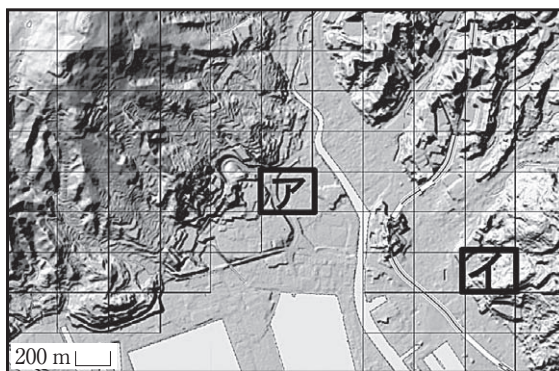


(「地理院地図」などにより作成)

- ① 資料1中のア地域は、イ地域と比べて、傾斜の急な地域が広がっていることが分かる。
- ② 資料1中のイ地域は、資料2を見ると、1901年においても建物が密集していることから、古くより市街地化が進んだ地域であることが分かる。
- ③ 資料1中のウ地域は、資料1～資料3を見ると、埋め立て地であり、1972年以降は新たに埋め立てられていないことが分かる。
- ④ 資料1と資料3を見ると、1972年に佐世保駅から立神町方面へ通じていた鉄道は、現在では廃止されていることが分かる。

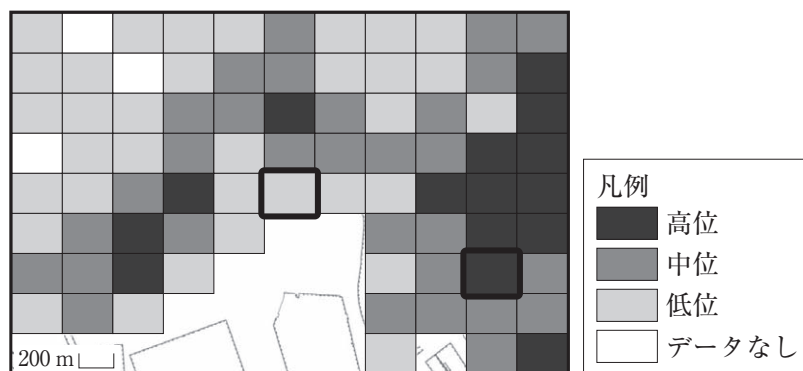
問 2 ミドリさんたちは、佐世保市内で空き家が発生していることを知り、「どのような地域で空き家が発生するのだろうか」と問いを立て、資料 4 と先生から提示された資料 5 を基に考察をした。会話文中の空欄 **X** , **Y** に当てはまる記号の組合せとして最も適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **18**。

資料 4 佐世保市中心部の陰影起伏図

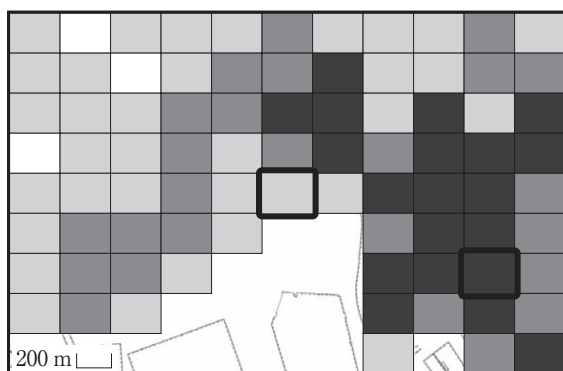


資料 5 先生から提示された資料

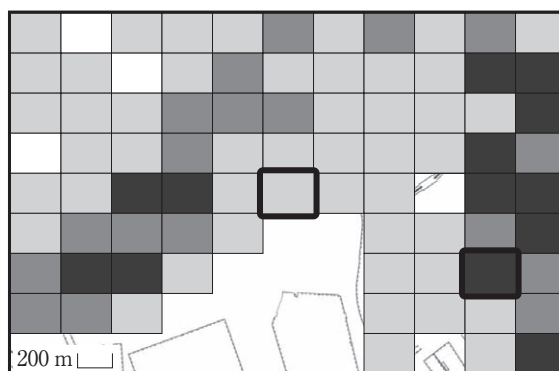
65 歳以上の人口(2020 年)



単身世帯数(2020 年)



居住期間 20 年以上の世帯数(2020 年)



注) 資料 5 の各地図は、資料 4 の地図と同範囲を示している。

(「令和 2 年国勢調査」などにより作成)

会話文

先生：佐世保市でも空き家の発生が問題になっています。資料4と資料5から空き家が発生する要因の仮説を立てて、これからどの地域で空き家が発生する可能性が高いのか予想してみましょう。

ミドリ：はい。私は、空き家が発生する要因は「一人暮らしの高齢者のうち、長年住んでいた家を離れて老人ホームなどで暮らす人が多いからではないか」という仮説を立てました。

サクラ：なるほど。その仮説だと、空き家は資料4の X 地域でこれから多く発生すると予想できますね。

先生：二人ともしっかりと考えられていますね。他にはどのような要因があると考えますか。

サクラ：はい、私は「傾斜地に家が立地することで、家のそばまで自家用車でアクセスできず、利便性が低いからではないか」という仮説を立てました。

先生：良い仮説です。その仮説を検証するにはどのようなデータを資料4に結び付けて読み取り、考察すると良いでしょうか。

サクラ：はい。 Y を示したデータが必要だと思います。

先生：良いですね。では実際に作図をして考察してみてください。

Y に入る選択肢

カ 通勤通学でどのような交通手段を用いているか

キ 自動車の通行が難しい幅の狭い道路や階段

	X	Y
①	ア	カ
②	ア	キ
③	イ	カ
④	イ	キ

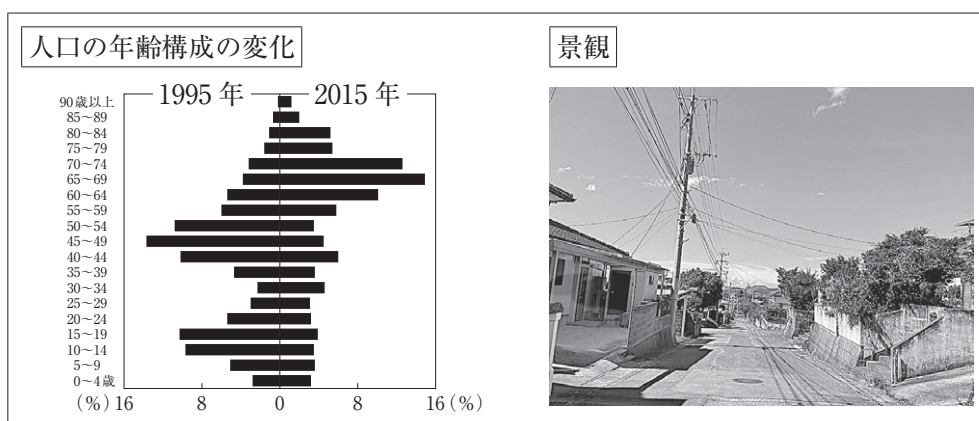
問 3 ミドリさんは、「なぜ、佐世保市では買い物に不便さを感じる人が発生するのだろうか」をテーマに、資料6の範囲でGISでの分析と現地調査を行って考察メモにまとめた。考察メモのア～ウは、資料6中のA～C地域のいずれかのものである。A～C地域とア～ウの組合せとして最も適切なものを、あとの①～⑥のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

資料6 A～C地域と佐世保市における商店の立地とバス路線網

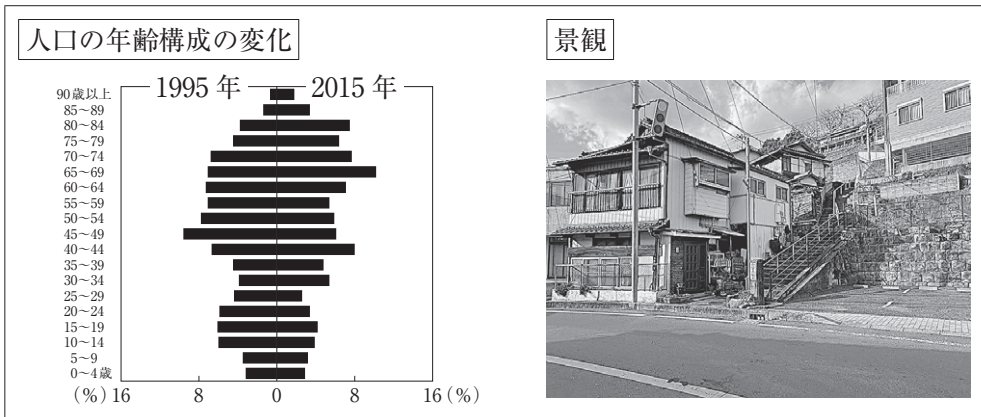


注) 商店とは百貨店，食料品スーパーマーケット，ドラッグストア，コンビニエンスストアを指す。
 (国土数値情報などにより作成)

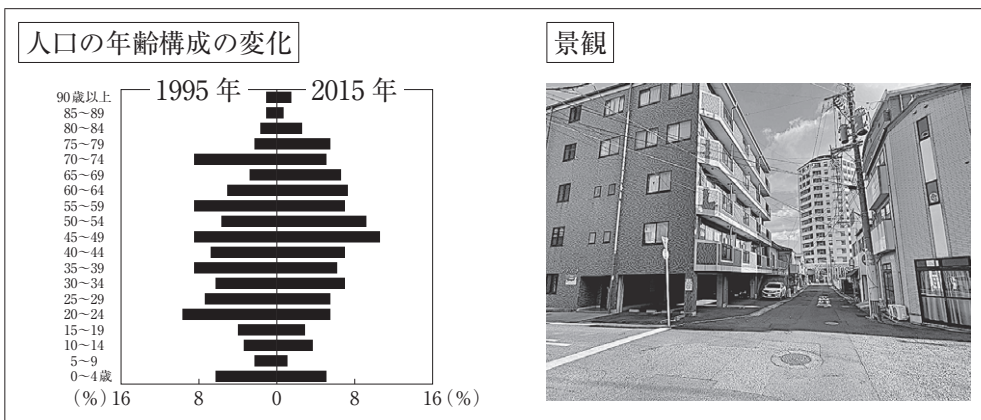
A 地域



B 地域



C 地域



考察メモ

ア

イ

ウ

この地域は 40 年前に造成された住宅地であり、若い世代の人口流出が進み、高齢化が一気に進んでいる。以前は、自家用車で買い物に行っていたが、高齢になったことで自家用車を運転できなくなり、買い物に不便さを感じている人がいるだろう。

この地域は近年、再開発が進んで新しく集合住宅が建てられたことから、人口が増加している。この地域の平均年齢が若いことや、土地が平坦であることから、買い物に不便さを感じている人の割合は他の地域と比較して少ないだろう。

この地域は古くからの住宅地であり、高齢化が進んでいる。自家用車を運転できない住民は、公共交通機関で買い物に行かなければならないが、バスが通る主要な道路までに階段や坂道があり、買い物に不便さを感じている人がいるだろう。

	A 地域	B 地域	C 地域
①	ア	イ	ウ
②	ア	ウ	イ
③	イ	ア	ウ
④	イ	ウ	ア
⑤	ウ	ア	イ
⑥	ウ	イ	ア

— 38 —

2025KN1A-02-039

問 4 ミドリさんは「佐世保市の課題を解決するためにはどのような取組が有効なのだろうか」という問いを立て、佐世保市の特徴と現状、課題と解決するための取組をポスターにまとめた。ポスター中の下線部の内容が不適切なものを、あとの①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 20。

ポスター

問い 「佐世保市の課題を解決するためにはどのような取組が有効なのだろうか」

佐世保市の特徴と現状

- ・住宅地として利用できる平地が少なく、傾斜地にまで住宅が立地している。
- ・特に傾斜地で少子高齢化が進み、人口が減少している。



佐世保市が抱える課題と解決するための取組

■傾斜地における空き家の増加

- ・傾斜地では生活に不便を感じることから人口が流出している。
- (取組) ⇒①平坦な中心市街地に商店と住居が一体となった施設を作り移住を促す。
- ・空き家となった家屋が傾斜地にあることから利活用されない。
- (取組) ⇒②空き家を改装し、眺望を売りにした喫茶店をオープンして交流人口の拡大を図る。

■買い物に不便を感じる住民の発生

- ・周辺に商店が無く、自家用車や公共交通機関で買い物に行くことが難しい。
- (取組) ⇒③軽トラックなどに商品を積み込んだ移動スーパーを運行する。
- ・路線バスでは採算が取れないことから、バスが廃止され買い物に行くことができない。
- (取組) ⇒④インターネットや電話で予約することができる乗り合いタクシーを運行する。

